

予算特別委員会

■ 9月28日（水） 開会 午後5時57分
散会 午後6時6分
第1委員会室
委員長 笠井 龍司（自民）

- ① 委員長に笠井龍司委員（自民）、副委員長に中川浩利委員（民主）を選出。
- ② 審査の方法について、付託議案に対し、2分科会を設置、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。

各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。

各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。ただし、同一会派内において、質疑予定者を調整の上、総括質疑を行うことができることに決定。

- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会（委員13人）

鈴木 一磨（民主）	宮下 深一（自民）
村田 光成（自民）	安住 太伸（自民）
中野渡志穂（公明）	池端 英昭（民主）
太田 憲之（自民）	三好 雅（自民）
沖田 清志（民主）	赤根 広介（結志）
三津 丈夫（民主）	藤沢 澄雄（自民）
喜多 龍一（自民）	

○第2分科会（委員13人）

木葉 淳（民主）	林 祐作（自民）
渡邊 靖司（自民）	宮崎アカネ（民主）
荒當 聖吾（公明）	白川 祥二（結志）
中川 浩利（民主）	畠山みのり（民主）
桐木 茂雄（自民）	千葉 英也（自民）
真下 紀子（共産）	松浦 宗信（自民）
千葉 英守（自民）	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うこととし、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこととし、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとすることに決定。

理事に、安住太伸委員（自民）、渡邊靖司委員（自民）、鈴木一磨委員（民主）、畠山みのり委員（民主）、白川祥二委員（結志）、中野渡志穂委員（公明）を選出。

- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受けることに決定。

第1分科会

■ 9月28日（水） 開会 午後6時7分
散会 午後6時14分
第1委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

- ① 分科委員長に安住太伸委員（自民）、分科副委員長に鈴木一磨委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外

委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、村田光成委員（自民）、池端英昭委員（民主）、赤根広介委員（結志）、中野渡志穂委員（公明）を選出。

■ 9月30日（金） 開議 午前10時1分
散会 午後5時40分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

太田 憲之 委員（自民） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・第7波の感染状況の特徴及びその要因分析
 - ・死亡者増加の要因
 - ・季節性インフルエンザの直近5年間の発生状況
 - ・インフルエンザワクチンの確保状況及び情報発信方法
 - ・感染者の療養期間の短縮に対する道の対応
 - ・後遺症対策の内容と医療機関との連携
 - ・陽性者登録センター及び陽性者健康サポートセンターの役割と機能並びに自宅療養セットの配付方法
 - ・陽性者健康サポートセンターの周知方法
 - ・分かりやすい情報発信に向けた取組
 - ・陽性者登録センター及び陽性者健康サポートセンターのこれまでの実績及び今後の運用
 - ・届出対象外患者の感染症法上の取扱いと周知方法
 - ・発生届対象外の方の感染状況把握方法
 - ・検査キットの確保策
 - ・緊急包括支援交付金要綱の改正点と今後の対応
 - ・小児へのワクチン接種促進に向けたこれまでの取組
 - ・4回目接種の状況及び若年層の3回目接種の状況
 - ・オミクロン株対応ワクチンの接種促進に向けた道の対応
 - ・今後の保健・医療提供体制の充実強化に向けた取組
- 2 高齢者施設における業務継続計画について
 - ・計画で定めるべき内容

・道所管の高齢者施設における業務継続計画の策定状況

・計画未策定の施設における課題

・今後の取組

3 児童福祉施策について

- ・ユースプランナー制度の仕組みと運営方法
- ・大学生の募集方法と現在の登録状況
- ・テーマの意見内容と活用方法及び今後の予定
- ・今後の運営方法と道の施策への活用に向けた考え方

4 児童虐待について

- ・過去3年の道と札幌市の相談対応件数
- ・虐待の内容別対応件数の前年度比較
- ・主な虐待者と虐待内容の特徴
- ・虐待内容別の対応方法と結果
- ・虐待に至る要因と虐待内容別の傾向
- ・住民からの通報及び相談件数の傾向
- ・児童相談体制の強化に向けた今後の取組

5 生活困窮者等への支援について

- ・市町村高齢者世帯等生活支援事業の活用を予定している市町村及び支給金額や支給方法
- ・市町村への周知方法及び支給実績等
- ・子育て世帯への支援の市町村等への周知及び支給実績等
- ・今後の取組

6 医療施設等への支援について

- ・物価高騰による経営負担に対する道の認識
- ・安定的な経営に向けた道の取組

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・医療従事者応援事業でカタログギフトを贈呈する理由
 - ・来年度の考え方
 - ・自宅療養者に支援物資を迅速に届けるための対応
 - ・発熱外来患者の受け入れを行っている医療機関の情報提供
 - ・後遺症対策と関係機関との連携
 - ・療養終了後の支援体制に対する道の所見
 - ・ワクチンの供給量やスケジュールの迅速な情報提供の国への要請
 - ・ノババックス社製ワクチンの全道域接種が進まない理由及び今後の対応
 - ・クラスター発生時の調査窓口の一元化や情報の共有

- ・介護職員等の応援派遣に係る事務体制の現状と問題解決に向けた今後の対応
 - ・乳幼児医療費助成の対象年齢引上げ及び入通院区分の拡大
 - ・地方の医師確保に向けた制度設計
 - ・全数把握の見直しに伴う対象外の感染者へのフォローアップ
 - ・今冬の感染症対策
- 2 児童虐待の防止について
- ・虐待を受けた就学前の子どもの割合の近年の傾向
 - ・虐待の早期発見に向けた周知や啓発の方法
 - ・各児童相談所での対応事例の共有化の取組
 - ・今後の取組

等について

赤根 広介 委員（結志）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・第6波から第7波に係る感染の特性の分析と対策上の課題
 - ・道における医療機関の休日対応
 - ・陽性旅行者の待機場所の確保への対応方向
 - ・ワクチン接種記録の保存期間延長の必要性に対する所見
 - ・感染症緊急包括支援事業の見直しによる影響
 - ・補助金の上限設定による医療機関の経営への影響
 - ・医療機関への支援策
 - ・今定例会での追加提案
 - ・補助金見直しに対する医療機関の意向把握
 - ・臨時医療施設の運営体制の確保と今後の運営
 - ・病床確保計画の見直し
 - ・今後の保健・医療提供体制の確保に向けた取組
- 2 児童福祉政策について
- ・札幌市の薄野地区の保育環境及び保育環境の充実
 - ・通園バス内に取り残された事件を受けた国の通知内容及び道の対応
 - ・道内の発生状況
 - ・国への報告の仕組み及び発生原因
 - ・緊急点検と現地調査の道内の対象施設
 - ・再発防止策
 - ・道と北海道大学が共同で実施している子どもの貧困に係る生活実態調査の結果
 - ・調査方法に係る道と札幌市及び北大との協議内容と今後の対応

- ・子どもの居場所づくりに対する道の認識
- ・子どもの居場所の設置状況と設置促進に向けた取組及び成果と課題
- ・子ども食堂の運営状況
- ・子どもの居場所の推進方法と今後の取組

等について

沖田 清志 委員（民主）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策等について
- ・遺体からの排菌期間及び拾骨の可否
 - ・遺族が立ち合えない自治体数
 - ・行動制限緩和に当たっての対応方針の提示に向けた対応
 - ・即応病床使用率と医療機関の交付額への影響
 - ・医師会や各医療機関への制度の周知方法
 - ・今後の取組
- 2 骨髄移植について
- ・道内での直近5年間の新規ドナー登録者数及び移植実績と骨髄採取可能医療機関数と地域
 - ・骨髓バンクドナーへの支援
 - ・ドナーハイクレードルの普及に向けたこれまでの取組と支援
 - ・休暇制度導入の効果
 - ・道民表彰制度との関係性
 - ・ドナーへの費用助成制度導入への所見

等について

中野渡 志穂 委員（公明）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・後遺症の相談対応に係る取組
 - ・感染症法に基づく医師の届出の対象外の方々に対する今後の対応
 - ・秋以降の感染再拡大に備えた保健医療提供体制の整備
- 2 地域医療問題について
- ・医育大学ごとの地域枠医師の地域勤務者数及び旭川医大の地域枠制度による確保人数
 - ・医師の地域偏在の是正に係る取組
 - ・メディカルウイングを活用した小児のバックトランプスファーに対する認識と今後の対応
- 3 介護ロボットについて
- ・普及啓発の取組
 - ・介護職を目指す若年層に対する啓発活動
 - ・導入に係る補助の内容と実績
 - ・介護人材の確保に係る今後の取組
- 4 独居高齢者の支援について
- ・本道の独居高齢者の推移
 - ・地域包括支援センターの整備状況と相談内容

- ・地域包括支援センター強化に向けた支援
- ・高齢者の社会参加に向けた取組
- ・地域包括ケアシステムの構築と推進に向けた取組

5 悩みや困難を抱える若年妊婦等への支援について

- ・市町村における特定妊婦の過去3年間の推移と支援体制
- ・「にんしんSOSさっぽろ」の相談件数と支援内容
- ・今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

② 環境生活部所管に対する質疑に入り、

宮下 准一 委員（自民） から、

1 地球温暖化防止対策条例の改正について

- ・北海道環境審議会における審議の経過と内容
- ・基本理念の位置づけの考え方
- ・新たな条例の名称
- ・関係団体に対する意見聴取の方法と結果
- ・削減等計画書に係る報告の成果と効果
- ・T C F Dに準拠する情報開示を行う事業者の報告義務の見直しに対する見解
- ・自動車運送事業者に対する規制拡大の必要性と新たに報告義務を課せられる対象事業者数及び運輸業界からの意見の内容
- ・事業者温室効果ガス削減等計画書等を提出した事業者数及び制度に対する中小企業団体などからの意見
- ・北海道環境審議会地球温暖化対策部会の答申素案に対する見解
- ・任意報告制度の利用実績に対する評価と今後の対応
- ・自発的な排出量削減の取組の動機づけとなる支援策に対する見解
- ・今後の温暖化防止の取組

2 特殊詐欺対策について

- ・道内における特殊詐欺の特徴
- ・全国における発生状況及び道内における被害額と件数
- ・これまでに講じた対策の内容
- ・今後の対策

3 北海道におけるスポーツの推進について

- ・スポーツ基本計画の主な変更点

- ・現行の北海道スポーツ推進計画における成果と課題

・第3期北海道スポーツ推進計画が目指す将来像と柱立て

- ・誰もがスポーツに参加し支え合える社会の実現に向けた取組

・スポーツ環境の充実に向けた取組

- ・イベント割事業の概要

・イベント割事業の道における対応

4 アイヌ文化施策について

- ・今夏のウポポイの入場者実績及び集客に向けた取組

・誘客促進の取組

- ・アイヌの工芸品に係る扱い手確保に向けた取組及び販路拡大の取組

・アイヌ文化の振興に係る今後の取組

等について

池端 英昭 委員（民主） から、

1 悪質商法等について

- ・令和3年度における道立消費生活センターへの相談件数と道による行政処分等の件数及び分類並びに手口
- ・消費者被害の防止のため講じてきた対策
- ・道内における靈感商法等に関する消費生活相談の状況
- ・靈感商法への対応状況
- ・靈感商法等の悪質商法への対策検討会の内容及び結論の有無
- ・今後の取組

2 パートナーシップ制度について

- ・過去5年間における導入自治体数
- ・道におけるフォーラム等の開催状況と各自治体における住民セミナー等の開催状況
- ・企業におけるパートナーシップ制度の導入に係る道の受け止めと道内企業の導入状況及び支援の方法
- ・導入企業に対する道の支援の責務
- ・さっぽろレインボープライドに対する認識
- ・イベントへの参加と感想
- ・部長の認識
- ・道営住宅の入居要件の緩和に係る市町への周知に対する見解
- ・本制度の導入に向けた今後の取組

3 ゼロカーボン北海道について

- ・再生可能エネルギーによる気候変動対策の本道への貢献に対する見解

- ・マイクログリッドの推進に向けた道の所見
- ・脱炭素化に向けた市町村への支援と取組状況の指標
- ・CO₂排出量の見える化に向けた支援と取組状況
- ・今後のZEHやZEB整備の進め方
- ・FCV、エネファーム及び水素利活用機器の導入状況並びに水素ステーション及び製造プラントの状況
- ・水素発電の推進の取組
- ・アンモニアをエネルギー源とした発電などの技術開発に対する道の認識と取組
- ・エネルギーマネジメントの構築に向けた今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■10月3日（月） 開議 午後1時
散会 午後4時54分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 環境生活部所管に対する質疑を継続し、
喜多 龍一 委員（自民） から、

- 1 ゼロカーボン北海道について
 - ・道がゼロカーボンを進めるに至った経過
 - ・目指す姿
 - ・今後の方向性
 - ・木質バイオマス発電施設における一般材の使用の現状と今後の対応
 - ・一般材の使用事例
 - ・太陽光発電施設に関わる問題への対応
 - ・積立て制度の活用
 - ・中小水力発電の普及に係る考え方
 - ・持続可能な再エネの導入に向けた対応
 - ・脱炭素技術を牽引する人材育成の在り方
 - ・森林環境譲与税とJクレジット制度の活用に係る道の取組
 - ・森林環境譲与税の活用の進捗
 - ・市町村への活用支援の必要性
 - ・脱炭素先行地域以外の地域における脱炭素の取組の状況と促進の方向性
 - ・本道の優位性と地域の取組を生かした投資促進や企業誘致等を進める取組

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 環境生活行政について
 - ・室蘭市において水道水からベンゼンが検出された原因と経緯
 - ・市の対応に対する道の認識
 - ・事案を起こした事業者に求められる対応と対応状況及び道と市の関わり方
 - ・再発防止に向けた市町村への注意喚起及び対応マニュアルの確認や市町村と連携した作成の必要性
 - ・今後の対応
 - ・重油流出事故の概要と経過
 - ・知事からの指示の内容と具体的な戦略の検討状況及び知事の発言の意味
 - ・網走市議会で議決した意見書に対する道の受け止め
 - ・道独自の条例制定の検討
 - ・ホテルによる調査の内容と対応の方向性
 - ・今後の対応
 - ・ゴーカートによる事故の再発防止に向けた取組
 - ・地球温暖化防止対策条例の一部改正の素案における財政上の措置に係る規定
 - ・財政上の措置を対外的に示す意味
 - ・条例の名称及び推進計画や指針の取扱い

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 性暴力被害者支援について
 - ・さくらこへの相談件数と相談内容の推移
 - ・さくらこの周知に係る取組
 - ・道による医療費の公費負担制度
 - ・提携病院で治療を受けた場合の医療費の公費負担
 - ・望まない妊娠に苦しんでいる方々への支援の必要性
 - ・今後の取組
- 2 野幌森林公園エリアの活用について
 - ・北海道博物館の環境整備と文化観光拠点施設機能強化事業の活用
 - ・来年度以降の特別展と企画展の開催方針
 - ・地域への貢献に向けた取組
 - ・国の補助金を活用した北海道開拓の村の建造物の保存
 - ・観光拠点としての活用促進に向けた取組
 - ・歴史的建造物の維持修繕に係る技術者の育成
 - ・北海道百年記念広場の利用促進の取組

・エリア全体の利用促進に向けた今後の取組等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 総合政策部所管に対する質疑に入り、

村田 光成 委員（自民） から、

- 1 北海道のグローバル戦略について
 - ・ロシアによるウクライナ侵略と経済制裁の影響
 - ・東アジアにおける緊張の高まりの影響
 - ・グローバルリスクの分析と認識
 - ・戦略の見直しの可能性を含めた今後の対応
- 2 次期北海道科学技術振興基本計画の策定について
 - ・位置づけ及び計画の推進主体
 - ・計画部会のメンバー及び検討内容
 - ・現在の計画の推進状況
 - ・本道の現状を踏まえた次期計画の方向性
 - ・次期計画における重点分野
 - ・脱炭素化に関わる研究開発等の方向性
 - ・二酸化炭素回収・貯留技術の新たな技術研究に係る次期計画の考え方
 - ・デジタル化の推進に関する研究開発の方向性
 - ・食料安全保障を支える研究開発の方向性
 - ・科学技術振興に向けた今後の道の取組
- 3 道総研について
 - ・独法化により目指した方向性
 - ・道総研が道や道民に果たす役割
 - ・外部機関との連携の実績と成果
 - ・基礎的研究の重要性への認識及び方針と取組
 - ・研究職員の人材育成の重要性に対する見解
 - ・今後の方向性
- 4 ドローンの利活用について
 - ・ほっかいどうドローンワンストップ窓口で行っている具体的な取組及び活用状況
 - ・ドローンフォーラム開催の狙いと成果
 - ・規制緩和や新たな制度に不安を感じている事業者への認識及び取組
 - ・今後の取組
- 5 マイナンバーカードの普及促進について
 - ・道内における普及状況及び全国平均以下となっている市町村の割合
 - ・普及率低迷の要因等に係る国の考え方と取得促進に向けた働きかけ

・デジタル田園都市国家構想交付金活用時に普及状況を評価する際の具体的条件

・新たな交付金制度の条件に関する道の受け止め

・今後の取組と市町村の取組支援

6 道のデジタル人材の育成・確保について

- ・北海道職員のデジタル人材育成に関する計画案において新たに打ち出された考え方
- ・デジタル人材育成の取組の進め方
- ・デジタル推進リーダーの配置方針と担わせる具体的役割
- ・補正予算措置による具体的な事業内容及びこの時期に取り組む理由
- ・高度なスキルが求められる人材の育成確保
- ・データ処理に関する知識やスキル習得の位置づけ
- ・今後の取組

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 地域公共交通について
 - ・鉄道黄色線区の検証に対する所見
 - ・JR北海道の運行車両編成変更時の手続及びJR北海道からの説明に対する対応
 - ・鉄道車両入替えに係る今後の対応
 - ・公共交通事業者への恒常的な支援制度
- 2 水資源の保全について
 - ・保全地域内における外資の土地取得及び開発の状況
 - ・外資取得への牽制や涵養機能の保全
 - ・強い規制手法の検討
- 3 地方創生について
 - ・デジタル田園都市国家構想交付金に係る国での検討状況
 - ・マイナンバーカードの全国及び道全体の交付率並びに全国平均を下回る道内市町村数
 - ・交付金を用いたマイナンバーカード取得の促進
- 4 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・効果的な手法による情報発信
 - ・重要な公約や政策の達成手法及び政策評価を生かした政策展開の明示

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■10月4日（火） 開議 午前10時
閉会 午後5時8分
第2委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 総合政策部所管に対する質疑を継続し、
太田 憲之 委員（自民） から、

1 交通政策について

- ・航空会社と地域が連携して実施する道内航空需要回復支援事業の取組状況及び地域の受け止めと評価
- ・国内線の需要回復や需要拡大に向けた今後の取組
- ・国際線の就航状況と今後の見通し
- ・国際線の再開に向けた取組
- ・国内線の需要回復に向けた今後の取組
- ・北海道新幹線の新函館北斗ー札幌間における事業費に対する現状認識と見込み
- ・一部工区で工程に遅れが生じている原因
- ・建設工事推進に向けた今後の対応
- ・「今後の鉄道物流のあり方検討会」の中間取りまとめの概要と受け止め
- ・中間取りまとめを踏まえた国の対応
- ・貨物鉄道に特化した協議会設置の報道に対する道の受け止め
- ・本州間の鉄道貨物輸送の維持強化に向けた今後の対応
- ・バス事業者への支援制度が前提としている考え方及び経営環境に対する認識
- ・バス事業者の運転手確保に対する認識及び対処
- ・公共交通の維持確保に向けた取組

2 移住促進について

- ・首都圏への本道の魅力発信やワーケーション推進の取組等の進捗状況及び成果
- ・新たな雇用政策を取る企業の動きに対する受け止めと今後の対応
- ・大学等と連携した情報提供による移住促進効果に対する見解
- ・市町村との連携体制と取組
- ・今後の取組

等について

池端 英昭 委員（民主） から、

1 地域創生・人口減少問題について

- ・社会増減及び自然増減を含めた本道の総人口

の推移

- ・振興局別の道内と道外への人口移動の動態
- ・札幌市への人口集中の近年の傾向と対策及び緩和のための事業
- ・2020年以降の外国人の人口動向
- ・外国人従業者の受け入れの取組と制度緩和の要請

- ・関係人口の推移と取組の事例及び交流人口の拡充の効果
- ・子どもが欲しいと考えている世帯に対する道の支援
- ・今後の取組

2 官民連携について

- ・ほっかいどう応援団会議の参加企業や団体及び個人の参加状況
- ・ほっかいどう応援セミナーの活動
- ・ほっかいどう応援団会議を通じた人口減少対策の取組の考え方
- ・ふるさと納税の寄附の方法
- ・第1次産業への協働支援に対する企業版ふるさと納税活用のスキーム
- ・今後の取組

3 衆議院議員選挙区画定審議会について

- ・今回の区画割り改正の受け止め
- ・3区の一部が5区に編入されることで出てくる問題への対応
- ・区画割り改定案に対する意見書や嘆願書に対する受け止め
- ・地域の声に対する受け止め
- ・地方の声が国政に反映されるような法改正や制度改革の国への要請
- ・今後の対応

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・感染症対策の変化とレベル分類との乖離に対する認識
- ・レベル分類廃止による不都合の有無と理由
- ・レベル分類の必要性の有識者への聴取に対する認識
- ・レベル分類に係る今後の対応
- ・第7波対策における第12回有識者会議での意見や議論の具体的な反映状況
- ・今後の対応検討のための有識者会議の開催
- ・社会経済活動との両立に向けた今後の対応

2 异意について

- ・元知事が対象の理由及び根拠
- ・今後の元知事の追悼の会の開催
- ・元知事に限らず幅広く対象とすることについての所見
- ・実行委員会の設置根拠及び初動設置の呼びかけ
- ・前回と現在の実行委員会の構成及びトップ
- ・実行委員会の設置に係る今後の対応
- ・経費の名目
- ・区分及び内訳と支出に関する議決の要否
- ・開催に当たっての議会の意向の反映及び同意を得るための手続
- ・透明性の確保の方法
- ・今後の対応

3 広報広聴について

- ・北海道中途難失聴者協会の方々への報酬
- ・4都県で実施されているリアルタイムでの音声文字化に係る手法及び課題や問題点
- ・試行的な実施の可否

4 交通政策について

- ・財政制度等審議会における北海道新幹線事業費に係る指摘の根拠と道の受け止め
- ・有識者会議設置の経緯と協議内容及び今後の議論の見通し
- ・協議結果が及ぼす影響として想定される事態
- ・北陸新幹線の開業の遅れによる追加費用の負担
- ・今後の対応

等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 大雪時における交通障害への対応について
- ・今年2月の大雪の状況
 - ・交通事業者などの対応
 - ・道の報告書における輸送障害に係る検討内容
 - ・現在の対応策の検討状況
 - ・今後の取組

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・ふるさと納税で旅行クーポンの返礼を希望した旅行者数の実績
 - ・高額に設定した納税金額の理由及び取扱業者を2社に限定している理由
 - ・納税金額の引下げや取扱業者の増加などの見直しの検討に対する所見

・感染者の行動制限の時期

- ・「HOKKAIDO LOVE !割」の停止に係る知事の判断の基準
- ・制度の所管部局
- ・道民理解を得るための取組
- ・今後の対応方針

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② 総務部所管に対する質疑に入り、

三好 雅 委員（自民） から、

- 1 指定管理者制度について
- ・職員の遵守規定の見直し
 - ・選定委員の選任手続の見直し
 - ・道からの再就職者との接触に関する運用方針への明記
 - ・新たな内部通報制度の今後の運用
 - ・指定管理施設の安定的な運営に向けた対応策
 - ・今後の対応
- 2 Smart道府の推進について
- ・道府テレワークデイズの実施結果と取組効果の認識
 - ・テレワーク実践事例集の作成手法と今後の活用
 - ・創意工夫が見られ大きな効果が期待される事例
 - ・事例集の更新対応
 - ・職員に対する動機づけやインセンティブ付与に対する考え方
 - ・今後の取組
- 3 赤れんが庁舎のリニューアルについて
- ・仮設見学施設の火災の発生状況
 - ・改修工事における防火管理体制
 - ・施設の概要
 - ・このたびの火災による今後の仮設見学施設を活用した取組への影響
 - ・リニューアル後の管理運営手法及び管理範囲
 - ・今後の取組
- 4 パワーハラスマントについて
- ・幹部職員研修の内容充実点
 - ・定期的な幹部職員向け研修の実施に対する見解
 - ・局長級や部長級幹部職員への定期的な研修の実施に係る検討結果及び今後の対応

- ・匿名相談等の受け付け体制に係る具体的な周知方法

- ・ハラスマント実態調査の実施方法と結果
- ・今後の対応

5 私立学校の運営等について

- ・最近の価格高騰による学校経営や保護者等に対する影響
- ・物価高騰に伴う道の対応
- ・さらなる対策を検討すること

6 防災対策等について

- ・津波避難対策特別強化地域に指定された市町村の今後の手続及び対策の進め方
- ・国に対する補助制度の柔軟な運用の要望及びこれを踏まえた道の財政支援検討
- ・市町村における計画策定業務の支援に係る見解
- ・被害軽減に向けた今後の取組
- ・北朝鮮のミサイル発射情報と今後の対応

等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

1 防災・減災対策について

- ・地方における大雪時の孤立や戸別安否確認などの課題と対策
- ・山地災害危険地区を災害予防や安全確保などに活用することに対する見解と関係部局との連携内容
- ・避難物資等の確認や助言等の実施状況及び避難所のトイレ確保対策の進め方
- ・北朝鮮の弾道ミサイルへの対応
- ・地域防災ミーティングや市町村訪問実績と市町村庁舎等の耐震化促進の成果及び未着手施設の耐震化の今後の進め方
- ・緊急事業計画の内容や手続及びスケジュール
- ・今後の市町村と連携した防災・減災対策の進め方
- ・避難施設整備等に対する支援

2 地方税財政の確立について

- ・自動車関係諸税収入確保に向けた取組
- ・今後の地方税制の在り方に係る道の所見と対応
- ・近年の道税収入状況
- ・道税の収納率向上や収入未済額の縮減に向けた取組
- ・持続的な行財政運営に必要な財源確保に向けた対応

等について

赤根 広介 委員（結志）から、

1 行財政運営について

- ・道庁テレワークデイズ集中実施期間の目的と具体的な内容及び実施結果の分析内容
- ・今回の実施結果の評価
- ・Smart 道庁実現に向けた今後のテレワークの推進
- ・管理職員の時間外勤務の把握方法
- ・管理職員の勤務実態の見える化に取り組むことへの見解
- ・職員の歯の健康に対するアンケート結果及び意識向上の要因分析
- ・歯科検診の令和5年度からの実施内容及び職員の健康増進に結びつけることに対する所見
- ・職員の健康管理に係る今後の取組

2 防災・減災対策について

- ・災害救助犬の能力や必要性の認識
- ・災害救助犬に係る今後の取組
- ・高知県と静岡県の津波避難タワー整備費用への国の支援内容と成果及び道の認識
- ・財政負担許容の範囲と歳出区分の扱い
- ・道の支援スキームを早期に示すことに対する所見
- ・地域の実情に応じた実効性ある対策のスケジュール感を含めた今後の取組
- ・Jアラート発出による問題点の検証と避難行動の周知

等について

池端 英昭 委員（民主）から、

1 指定管理者制度について

- ・不正問題に係る所管部の受け止め
- ・第三者委員会からの提言
- ・禁止規定の内容
- ・内部通報制度の見直し内容
- ・外部窓口を設置することによる効果
- ・匿名による通報への対応
- ・職員の再就職に係る制度改革に向けた所見
- ・確立会議におけるコンプライアンスの確保に向けた方策
- ・今後の指定管理者制度の運用

等について

中野渡 志穂 委員（公明）から、

1 災害対策について

- ・地震津波に対する道の取組
- ・府内や他機関との連携状況

- ・開発局と連携した市町村における避難施設等整備支援内容
 - ・防災教育の取組と今後の充実に向けた方向性
 - ・巨大地震に対する取組の進め方
- 2 札幌医科大学について
- ・附属病院における基幹災害拠点病院としての取組
 - ・新型コロナウイルス感染症への対応と感染症医療教育・支援センターの内容と取組状況
 - ・札幌医科大学の取組に対する道の支援
- 3 道職員の歯科検診について
- ・道における職員の歯と口腔の健康を守るための取組
 - ・歯の健康に関するアンケートの調査結果及び認識
 - ・今後の歯の健康づくりに向けた取組
- 等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

~~~~~

## 第 2 分 科 会

- 9月28日（水） 開会 午後 6 時 8 分  
散会 午後 6 時 17 分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
畠山 みのり（民主）

- ① 分科委員長に畠山みのり委員（民主）、分科副委員長に渡邊靖司委員（自民）を選出。  
② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、林祐作委員（自民）、宮崎アカネ委員（民主）、白川祥二委員（結志）、荒當聖吾委員（公明）を選出。

- 9月30日（金） 開議 午前10時  
散会 午後 6 時 13 分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
畠山 みのり（民主）

- ① **建設部所管に対する質疑**に入り、  
**桐木 茂雄 委員（自民）**から、
- 1 道立広域公園の整備について
- ・白糠町における意見交換の経緯及び協議内容
  - ・釧路地域における意見交換の状況
  - ・民間活用についての具体的手法や導入するまでの課題及び今後の方向性
  - ・今後の進め方
- 2 道営住宅の新たな配置について
- ・道営住宅が所在する市町村数と管理戸数
  - ・新たな配置による整備とこれまでの建て替え事業の違い
  - ・市町村からの提案に対する考え方
  - ・道営住宅の整備や活用における脱炭素化の進め方
- 3 住宅部門におけるゼロカーボンの取組について
- ・温室効果ガスの排出抑制に向けた取組に対する考え方
  - ・道外の取組に対する道の受け止め
  - ・積雪寒冷な本道の課題を踏まえた取組の考え方
  - ・民間住宅分野における今後の取組
- 4 治水対策等について
- ・ペーパン川における浸水に至る経緯や状況及び周辺での工事の影響
  - ・災害時における工事の実施状況及び当日の対応
  - ・監視カメラによる確認状況
  - ・被災者への対応方針
  - ・今後の取組
- 等について
- 宮崎 アカネ 委員（民主）**から、
- 1 河川の防災の取組について
- ・道の管理河川における整備が必要な河川数と整備の優先順位及び整備状況
  - ・治水ダムの優位性と整備に向けた住民説明の方法
  - ・水害時における防災関係機関の連携に向けたこれまでの取組
  - ・従来型水位計の設置状況及び危機管理型水位計の特徴と設置状況
  - ・市町村からの要望に伴う危機管理型水位計の新たな設置に係る検討状況
  - ・今後の治水対策
- 等について

**白川 祥二 委員（結志）から、**

1 住宅の省エネ基準について

- ・道の所見
- ・省エネ住宅の性能や利点の積極的な周知に対する認識
- ・既存住宅への対応に係る支援策の拡充に対する所見

2 胆振東部地震の河川防災工事について

- ・工事のために賃借した土地の返還時の対応
- ・返還した土地に玉石が残っていた原因と再発防止に向けた今後の取組

等について

**荒當 聖吾 委員（公明）から、**

1 未利用水力エネルギーの利活用について

- ・水力発電設備の設置状況と新たな発電設備の導入経緯
- ・整備の加速化に向けた取組状況
- ・事業化の実現に向けた取組の予定
- ・ハイブリッドダムに対する国の取組
- ・ハイブリッドダムの導入に対する所見

2 北海道住宅供給公社について

- ・南幌町みどりの団地における造成規模と販売状況及び好調の要因
- ・さらなる販売促進に向けた見解
- ・南幌町に移住してきた住民の住生活環境向上に向けた取組状況
- ・債務返済に向けた今後の取組

3 住宅確保要配慮者に関する居住支援について

- ・住宅セーフティーネット法における仕組み
- ・居住支援協議会の構成と道内における設置状況
- ・今後の取組方針

等について

**真下 紀子 委員（共産）から、**

1 道営住宅について

- ・入居要件改正に至った経過と意義
- ・当事者団体や関係団体などへの周知方法
- ・道が担う住宅福祉の役割

2 災害対策について

- ・改修工事中の函館市湯の川における被災状況と対応等
- ・氾濫場所における水位計の作動状況
- ・道管理の水位計の設置状況及び今後の管理の在り方
- ・函館市の文教通りに発生した亀裂の原因等に対する見解

- ・同様の構造の街路や道路の現状及び今後の対策の必要性や復旧への取組方針

- ・ペーパン川における浸水被害の状況と調査及び検証の結果

- ・被災した営農者への補償協議に向けた考え方と対応方針

- ・河道改修に向けた今後の取組

- ・ダムによらない治水対策に対する見解

3 道道名寄遠別線について

- ・工事費の増額要求の理由
- ・完成までの費用と効果の見通し

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

**② 水産林務部所管に対する質疑に入り、**

**千葉 英也 委員（自民）から、**

1 本道水産業・漁村の振興について

- ・道産水産物の輸出を取り巻く情勢及び現状や課題への認識
- ・輸出拡大に向けたこれまでの取組状況及び生産と物流の連携の重要性に対する道の所見並びに今後の取組方針
- ・ブルーカーボンとして期待される藻場の全国と道内の状況
- ・道内における人工的な藻場造成の取組状況と今後の取組方針
- ・洋上風力発電に係る関係者間の調整に対する対応方針
- ・新たな養殖業の導入に向けた取組方針
- ・これまでの枠組みにとらわれない組織体制の整備に対する道の所見

2 栽培漁業について

- ・近年のヒラメ種苗放流数と漁獲量の実績
- ・魚病の発生に至る経緯とこれまでの感染症対策
- ・アクアレオウイルス感染症発生後の対応と今年度の種苗生産見込み
- ・安定した種苗供給に向けた今後の道の取組方針
- ・アキサケの全道と海域別の来遊状況
- ・アキサケ増殖事業におけるふ化放流数の決定方法と運営に必要な費用負担
- ・原油や資材価格の高騰に伴う増殖事業への影響に対する対応方針

- ・アキサケ資源回復に向けた今後の道の取組方針

等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

1 陸上養殖について

- ・メリット及びデメリット
- ・本道におけるこれまでの実施状況及び成果と課題
- ・今後の具体的な支援策
- ・第5期北海道・漁村振興推進計画への反映方法

等について

**林 祐作 委員（自民）** から、

1 伐採後の着実な植林について

- ・令和3年度の道内製材工場における針葉樹製材の出荷量の前年度との比較
- ・木材生産の効率化に向けた今後の取組方針
- ・道内民有林における植林の現状
- ・植林作業の省力化及び優良種苗の増産に向けた取組方針
- ・森林所有者の金銭的な負担軽減に向けた取組方針
- ・今後の道の取組方針

2 道産建築材の利用拡大について

- ・道内の生産状況
- ・製材工場とプレカット工場の連携強化に向けたこれまでの取組と今後の取組方針
- ・道産木材利用の拡大と定着に向けた今後の取組方針

3 企業等と連携した森林づくりについて

- ・地域別の実施状況
- ・連携強化に向けたこれまでの取組及び参加企業等の拡大に向けた課題に対する道の認識並びに今後の取組方針

4 胆振東部地震による被災森林の再生について

- ・森林所有者に対するこれまでの対応と戸別訪問により把握した意向内容
- ・今後の道の取組方針

等について

**宮崎 アカネ 委員（民主）** から、

1 道産木材について

- ・道内製材工場への原木の安定供給に対する取組方針
- ・林産試験場における加工技術の製材工場への普及に向けた取組
- ・道内における木造公共施設の整備状況及び建

築物の木造・木質化に向けた今後の取組方針

- ・林業の人材確保と育成

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があり、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ 農政部所管に対する質疑に入り、

**桐木 茂雄 委員（自民）** から、

1 生産資材等の高騰対策について

- ・施設園芸エネルギー転換促進事業の要望の取りまとめ状況と事業実施のスケジュール
- ・事業に対する地域の反応
- ・国の燃油価格高騰時のセーフティーネット構築事業の内容と近年における補填実績及び令和4事業年度の申込み状況
- ・燃油価格が高止まりしている中での今後の取組方針
- ・化学肥料購入支援金給付事業の進捗状況と今後のスケジュール及び給付金の支払い時期並びに事業への申請要件の考え方
- ・国における肥料価格高騰対策事業の制度概要と補填金の支払い時期及び事業参加要件に対する道の所見
- ・肥料価格高騰に対する今後の取組方針
- ・道内の土地改良区が維持管理する電力を使用した施設の内容及び年間の電気料金
- ・昨年と比較した電気料金の状況及び土地改良区に対する影響
- ・農業水利施設における電気料金高騰に対する今後の道の対応
- ・自給飼料生産利用推進緊急対策事業の周知方法及び進捗状況並びに期待される事業効果
- ・子実用トウモロコシの生産拡大に向けた目標と取組方針
- ・畜産農家の経営安定に向けた道産飼料の生産拡大と利用推進に対する取組方法
- ・飼料価格高騰による酪農畜産経営への影響と今後の見通しに対する認識及び対策に向けた今後の取組方針

2 水田活用の直接支払交付金の見直しについて

- ・生産現場における課題
- ・見直し内容の再徹底に向けた道の取組内容
- ・国の令和5年度予算の概算要求の内容
- ・地域における検討状況
- ・関係機関連絡会議における国への要望内容
- ・今後の道の取組方針

3 新たな農地施策の推進について

- ・道と北海道農業會議主催による農地制度の見直しに関する説明会の内容及び出席者からの意見や質問の内容

- ・今後の手続きや業務量の変化への対応方法

- ・円滑な農地流動化に向けた推進体制

- ・本道農業の持続的な発展に向けた道の考え方

4 災害に強い農業基盤の整備について

- ・農地における排水対策の整備状況

- ・農業水利施設の適切な維持と保全管理の取組内容

- ・耐用年数を超えた施設の割合

- ・道内の農業用ため池に対する評価の実施状況及び劣化状況の評価を踏まえた整備状況

- ・農村地域の強靭化や農作物の安定生産に向けた農業基盤整備の推進方法

等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

1 ホッカイドウ競馬について

- ・今年度の計画比と前年比の販売状況及び販売額好調の要因

- ・場外販売所A i b a江別における移転後の計画比と前年比の販売状況及び販売額好調の要因

- ・A i b a江別1周年記念イベントの成果と課題

- ・新たなファン獲得の取組内容と今後の具体的な計画

等について

**白川 祥二 委員（結志）** から、

1 米政策について

- ・小麦の代替品とした米粉の普及に対する所見
- ・米粉の持ち味を生かした商品開発に対する所見

- ・国における米粉の技術開発と量産化政策の推進による低コスト化の早期実現に対する道の所見

- ・米転作交付金の厳格化に対する今後の対応

2 肥料の高騰対策について

- ・国の肥料高騰対策事業に対する道の所見と今後の対応方針

3 農業関連団体からの要望について

- ・農作物被害に対する取組状況

- ・農地における情報通信網の環境整備に対する取組状況

- ・飼料購入に係る生産者負担の軽減に向けた議

論の内容

4 酪農対策について

- ・牛肉の消費低迷や飼料高騰及び子牛の市場価格の暴落に対する道の所見

- ・11月の乳価改定までのつなぎ支援に対する所見

- ・乳製品向け補給金の増額に向けた所見

- ・長期的な視点に立った需給安定策に対する所見

5 種子の育成者権の保護と流出防止について

- ・海外へ持ち出された国内種苗数及び流出の原因

- ・北海道立総合研究機構が育成者権を有している品種の登録状況と利用する際の手続き

- ・道総研の登録品種において不正栽培された事例と対応状況

- ・佐賀県における佐賀県品種Gメンの取組内容

- ・育成者権の保護に関するこれまでの道の対応状況及び佐賀県の取組に対する道の所見

- ・道総研育種の商標登録の現状と今後の対応

- ・育成者権の保護や防衛策に対する道の対応方針

6 食料の安全保障政策について

- ・地球温暖化による農作物への影響と対応状況

- ・食料自給率50%以上を目指すことに対する所見

- ・穀物増産に向けた全国一律の補助対象の見直しに対する所見

等について

**中川 浩利 委員（民主）** から、

1 農業政策について

- ・飼料用米の安定した品目としての育成に対する道の見解

- ・政府方針による飼料用米の抑制による農業者への影響に対する考え方

- ・国に対する水田活用直接支払交付金の影響緩和に向けた要請及び道独自の支援策

- ・国に対する水田活用直接支払交付金の具体的な支援策の要請及び道による交付対象外の農業者に対する支援策の検討

- ・農業者の所得確保策に対する道の所見

- ・消費税のインボイス制度開始による道内農家への影響と今後の対応

- ・肥料飼料の自給率の現状に対する道の認識及び向上に向けたこれまでの取組内容

- ・国の肥料高騰対策に対する見解及び道の農業経営への対応方策
- ・配合飼料価格安定制度の生産者積立金への支援に対する道の評価及び道の支援内容

等について

**荒当 聖吾 委員（公明）から、**

- 1 パック御飯の普及推進について
  - ・国内需要や市場規模の推移及び製造方法
  - ・輸出の現状と課題及び今後の普及推進に対する所見
- 2 道産酒米と道産日本酒について
  - ・道内における最近の道産日本酒の消費動向
  - ・酒造好適米に関する調査における産地と酒蔵からの道産酒米に対する報告及び評価
  - ・新たな品種開発に向けた現在の取組と新たな品種の見通し
  - ・消費者ニーズの把握及び道産日本酒の消費拡大の推進方法
  - ・今後の振興方策

等について

**真下 紀子 委員（共産）から、**

- 1 食料安全保障等について
  - ・多重ビニールによる省エネ野菜栽培の成果に対する認識と今後の普及目標及び普及方法
  - ・水稻の新品種の特徴と研究成果及び実用化までの見通し
  - ・輸入肥料及び飼料の高騰への対応の必要性
  - ・水田活用の直接支払交付金の見直しに対する本道の規模や特性を踏まえた要請の必要性
  - ・所得と価格保証に対する対策
  - ・経済連携協定による影響に対する認識及び対策による補填に対する評価並びに中間検査の必要性
  - ・国内の主な農畜産物の生産量の推移と今後の見通し及び今後の道内生産量の増加見込み
  - ・第6期北海道農業・農村振興推進計画の見直しの必要性
  - ・十勝の食料自給率及び道の目標と今後の取組方針

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

**■10月3日（月）** 開議 午後1時  
散会 午後5時56分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
畠山 みのり（民主）

**① 経済部所管に対する質疑**に入り、

**渡邊 靖司 委員（自民）から、**

- 1 経済対策について
  - ・観光需要確保緊急支援事業の進捗状況
  - ・観光船を利用する旅客需要回復のための今後の対処方針
  - ・道内事業者等事業継続緊急支援金の進捗状況及び利用促進に向けた今後の対処方針
  - ・道外人材確保緊急支援事業の進捗状況及び活用されていない要因と今後の対応方針
  - ・中小・小規模企業新事業展開販売促進支援事業における原油価格・物価高騰等影響枠の進捗状況及びデジタル化への取組状況
  - ・中小・小規模企業に対する今後の継続支援方針
  - ・道産食品消費喚起対策事業の進捗状況
  - ・食関連産業向けの支援強化に対する見解
  - ・飲食店利用促進支援事業の進捗状況及び利用促進に向けた道の対応方針
  - ・商店街の需要喚起に向けた道の対応方針
  - ・物価高騰対策における緊急経済対策の追加実施に対する道の対応方針
- 2 中小企業支援について
  - ・道内企業の倒産状況や道信用保証協会による代位弁済の状況と道の認識
  - ・中小企業の資金繰り支援に対する国や道の取組内容
  - ・求償権放棄条例の改正に対する関係団体などの意見や要望及び現行条例の課題に対する認識
  - ・原則どおり議決対応とした場合の想定される状況
  - ・新たな私的整理ガイドラインにおける公正性の確保及び他の私的整理手続きとの比較
  - ・条例改正に向けた今後のスケジュールと対応
  - ・道内中小企業による温室効果ガス排出抑制に向けた支援方針
  - ・中小企業による地球温暖化防止対策や排出量報告制度の積極活用に向けた支援方針

- 3 イベントにおける安全の確保について  
・森町のモータースポーツ体験イベントでの事故の経緯等  
・イベント中の事故に関する現行法上の規制  
・道の今後の対応方針

等について

**木葉 淳 委員（民主）** から、

- 1 エネルギー政策について  
・最終処分場選定に係る寿都町及び神恵内村における対話の場の成果や課題についての認識  
・文献調査報告書の今後の取りまとめに対する認識及び期間が延長された場合の対応  
・知事による道民への説明及び態度表明等の今後のスケジュール
- 2 新型コロナウイルス感染症対策等について  
・国のGOTOイート事業の道内販売状況及び道の飲食店利用促進支援事業の目的  
・プレミアムつき食事券の販売状況  
・第三者認証店舗数及び事業の参加店舗数の地域的な状況と業態等の傾向  
・店舗における感染対策の確認方法  
・プレミアムつき食事券販売の成果と課題及び電子クーポン対応の状況  
・飲食店事業者支援の今後の取組方針  
・北海道コロナ通知システムのこれまでの実績及び成果と課題並びに廃止の経過  
・今後の感染拡大時の新たなシステムの構築
- 3 シルバー人材センターについて  
・センター数及び会員数のピークと現状  
・これまでの支援及び今後の支援方針

等について

**千葉 英也 委員（自民）** から、

- 1 海外からの投資促進について  
・国や地域別及び業種別の直接投資の現状  
・投資誘致に向けたこれまでの取組及び課題に対する認識  
・国や市町村との連携方法  
・地方への直接投資促進に向けた国への働きかけ  
・今後の投資誘致に対する取組方針
- 2 洋上風力発電について  
・道の認識及び道内における風力発電の導入状況  
・再エネ海域利用法に基づく区域指定の状況及び促進区域に向けた道の取組  
・系統強化に向けた国の動きに関する道の考え方

- ・洋上風力発電建設に対する今後の取組方針及び建設地域における地域振興や雇用確保に対する認識  
・道内における洋上風力関連産業の動き  
・人材の育成確保に向けた取組の必要性に対する見解  
・基地港湾の指定に関する意向調査の状況及び今後のスケジュール  
・導入拡大による産業誘致や地域振興に対する道の所見

等について

**中川 浩利 委員（民主）** から、

- 1 物価高騰対策について  
・北海道経済対策推進本部におけるこれまでの議論の内容  
・主な事業の執行状況及び今後の対策への分析と認識  
・市町村における対策事業の実施状況  
・市町村及び関係団体の意見やニーズ等の把握方法及び物価対策に反映する仕組みの必要性に対する見解  
・追加対策のスケジュール及び今後の対応方針
- 2 アドベンチャートラベルについて  
・特徴及び本道観光や地域経済に期待される効果  
・アドベンチャートラベル・ワールドサミット開催に向けた取組及び受入れ体制等の準備状況  
・事業者の確保と育成状況及び地域のプレイヤーの協力に対する見解と対応方針  
・曖昧なルール及び不十分なリスク対応等の実態把握と今後の対応  
・富裕層のニーズに合致した宿泊施設や食事場所の整備状況  
・観光客の移動の利便性を高めることに対する認識及びこれまでの取組  
・ガイドの安定的収入基盤の整備の必要性に対する認識  
・持続可能な事業とするための取組方針  
・アクティビティーやレジャー等の安全対策における道の役割と今後の対応及び国内外への発信  
・安心安全な環境整備の強化に対する認識

等について

**白川 祥二 委員（結志）から、**

1 外国人材の受入れについて

- ・道内における就労者数と外国人を雇用する企業数
- ・企業向けセミナーや企業との交流座談会の開催実績と内容及び今後の開催予定
- ・合同企業面談会参加企業募集の周知方法と参加外国人の募集方法
- ・地域外国人受入れ・定着モデル事業への道の応募動機と選定理由に対する認識及び北海道労働局との連携並びにこれまでの取組実績
- ・2021年度の外国人技能実習制度に係る受入状況調査結果の概要及び問題点の把握方法と改善に向けた取組
- ・外国人材の受入拡大・共生に向けた対応方向の改定の趣旨
- ・これまでの取組と成果
- ・北海道国際交流・協力総合センターの役割
- ・指標設定に対する見解

2 中小・小規模企業について

- ・生産性の定義
- ・IT人材の育成及び確保に対する考え方

3 観光振興について

- ・どうみん割の予算執行状況と利用状況及び実施の効果に対する評価の状況並びに全国旅行支援に業務移行する課題
- ・情勢変化による道内観光の回復への取組方針
- ・全国旅行支援の事業規模及び道内観光総消費額への効果

4 次世代データセンターについて

- ・デジタル田園都市国家インフラ整備計画の概要
- ・小樽と秋田をつなぐ海底ケーブルの進捗状況
- ・太平洋側ルートの整備に向けた総務大臣への要請内容及び補助対象外の理由と今後対象となる可能性
- ・太平洋側の整備が進まなかった場合における影響及び対応方針
- ・企業誘致に向けた具体的な提案内容及び企業側の反応

5 エネルギー政策について

- ・洋上風力の目標値の算定方法
- ・区域ごとの状況及び計画想定電力量
- ・標準家庭世帯における年間使用量のカバー状況
- ・基地港湾指定に向けた課題及び支援方法並び

に指定による地元への経済効果

- ・砂川市と奈井江町における両火力発電所の廃止に伴う地元への影響に関する受け止め
  - ・具体的な地域振興策の策定期間
  - ・代表質問における知事の答弁趣旨
- 6 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・北海道コロナ通知システムの管理運営経費と利用実績及び廃止の理由と事業に対する評価
  - ・飲食店利用促進事業における第三者認証店の増加数とキャンペーンへの参加状況及びクーポンの販売実績
  - ・事業参加店舗数の状況及び参加率が低い原因
  - ・事業参加の促進を図るために要した経費
  - ・事業目的との乖離に対する見解

7 経済対策について

- ・電力・ガス・食料品価格高騰重点支援地方交付金の申請に向けた準備状況
- ・交付金における推奨事業メニューの内容及びメニュー外事業の検討状況
- ・経済対策推進本部の未開催理由と国の総合経済対策への対応方針

等について

**荒当 聖吾 委員（公明）から、**

1 エネルギー政策について

- ・再生可能エネルギーの導入状況
- ・大規模な洋上風力発電の現状及び今後の取組方針
- ・中小水力発電の導入状況と導入事例及び道の認識と今後の取組方針
- ・系統接続の課題と今後の見通し
- ・再エネ導入の促進方法
- ・北海道電力砂川火力発電所と奈井江火力発電所の休止による関連事業者への影響に対する認識
- ・火力発電所廃止による地域への影響に対する所見及び跡地利用の検討状況
- ・地域への影響に対する今後の対応方針

2 物価高騰対策について

- ・本道経済の現状についての認識
- ・今後の道の対応方針

等について

**真下 紀子 委員（共産）から、**

1 男女賃金格差の是正等について

- ・道としての問題意識と公表の意義
- ・道内における男女賃金格差の実態及び格差に係る企業内意識の把握方法

- ・公表対象企業数や雇用者数及び職種と公表が義務化された中での道の役割
  - ・300人以下の企業における賃金格差の是正に向けた支援方針
  - ・男女賃金格差の是正及び賃金引上げに向けた取組方針
- 2 中小企業への支援等について
- ・物価及び原材料価格の高騰による道内中小企業への影響
  - ・これまでの対策に対する評価及び今後必要な対策
  - ・最低賃金引上げに向けた取組方針
  - ・今後の支援の方針
  - ・インボイス制度導入に伴う影響及び実施中止要請の把握状況と道の対応
  - ・事業継続に向けた支援
- 3 原発・エネルギー政策等について
- ・泊原発3号機の再稼働の見通し及び北海道第3次地球温暖化対策推進計画との整合性
  - ・北電の電気料金引上げの影響と対策の必要性
  - ・これまでに要した泊原発の冷却維持管理費用及び廃炉に係る解体引当金と引き当て率及びその原資
  - ・原子燃料のサイクルバックエンド費用の見通し及びこれまでの総額とその原資
  - ・核のごみ処分費用とその原資
  - ・条例の道民理解に向けた取組の必要性
  - ・概要調査移行時の知事意見
  - ・次世代原発の新增設に対する道の考え方及び北電の参加状況
  - ・原発による道民負担増に対する認識
- 等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

■10月4日（火） 開議 午前10時  
閉会 午後5時27分  
第3委員会室  
第2分科委員長  
畠山 みのり（民主）

- ① 教育委員会所管に対する質疑に入り、  
**林 祐作 委員（自民）**から、
- 1 北海道教育推進計画等の策定について
- ・主な改正点や改正の狙い
  - ・現在の指標の評価及び新たな指標や目標値の

#### 設定の考え方

- ・評価に基づいたこれまでの取組及び今後の反映方法
- ・北海道児童教育振興基本方針に基づいたこれまでの取組
- ・幼小連携・接続及び外部人材を活用した助言体制整備の推進方策
- ・児童教育の振興に向けた今後の取組方針
- ・学校図書における図書標準の達成状況や学校図書館司書の配置状況及び今後の取組方針
- ・学校教育における新聞の配備状況及び活用方法
- ・学校図書のICT化に向けた今後の取組方針
- ・家庭や地域と連携した読書活動に対する今後の取組方針
- ・北海道子どもの読書活動推進計画策定に当たっての国の施策の反映方法
- ・子どもの読書活動推進に向けた環境整備に対する今後の取組
- ・新たな高校づくりに関する指針に対する取組方針
- ・地域連携特例校が行う取組の効果に対する判断基準
- ・職業教育の充実及び地域を担う人材確保についての指針への反映方法
- ・都市部の高校再編に対する取組
- ・私学に配慮した定員調整の進め方
- ・地域創生につながる指針の策定に向けた今後の取組方針

2 ネイパル指定管理者公募に関する第三者委員会の報告について

- ・再発防止のための対策チームの設置目的や位置づけ及びメンバー構成と検討範囲
  - ・指定管理者公募及び選定手続きの再整備に向けた対応方法
  - ・現行管理者との関係性の見直しに向けた具体的な対応方法
  - ・リスク管理に向けた内部統制構築への対応方法
  - ・今後の検討スケジュール及び再発防止策のまとめ方
  - ・刑事告発の検討状況
  - ・第三者委員会による報告書の長期公開についての見解
  - ・再発防止に向けた今後の取組方針
- 等について

**木葉 淳 委員（民主）から、**

1 教育の質の保障について

- ・義務教育段階の子どもたちにおける最重要課題に対する認識及び課題解決に向けた取組
- ・ヤングケアラー研修の狙いや具体的な取組
- ・研修終了後の取組の内容
- ・中学校における英検 I B A の狙いやこれまでの取組及び成果と課題
- ・小学校における英検 E S G の狙い及び今後の具体的な取組
- ・教員が英会話スクールに通う費用負担等の現状
- ・小学校における新型コロナウイルス感染症の頻回調査の実施状況や効果と課題及び学校への通知等の時期
- ・部活動の地域移行の狙いや意義及びモデル地域での進捗状況や成果と課題
- ・取組事例の取りまとめや周知の時期及び方法
- ・I C T を活用した休日部活動指導と長時間勤務解消との兼ね合いについての取組
- ・休日の部活動地域移行のスケジュールと支援策及びコーディネーター配置の見通し
- ・部活動関係者会議の開催状況及び学校への周知内容や時期
- ・G I G A スクール構想の成果と課題
- ・次年度以降の I C T 支援員配置に対する支援内容
- ・C B T システムのメリットとデメリット及び活用方法
- ・1人1台端末を活用したメクビットのメリットとデメリット及び活用の状況と今後の方針
- ・いじめの定義及び小中学校における認知件数の変化
- ・いじめ発生時における子どもや保護者への対応状況
- ・小中学校における教育課程の決定時期
- ・年度途中の教育課程変更により生じる課題と解決に向けた取組及び学校現場の混乱を防ぐための対応方法
- ・教育職員の時間外在校等時間の現状及び減少した要因
- ・学習指導員及び部活動指導員の昨年度と比較した配置状況
- ・業務削減に対する認識と今後の対策及び必要性が低下している業務の内容
- ・副校長や教頭及び主幹教諭の時間外在校等時

間が長時間に及ぶ原因と今後の対策

- ・平均在校等時間が長い職員の原因と今後の対応方針
- ・持ち帰り業務の現状及び道教委による把握の必要性
- ・教職員が授業準備にかける時間の現状及び今後の対応
- ・授業に活用できるコンテンツの整備状況
- ・小中学校教員の1人当たりの持ち授業数
- ・直近3年における事務局と学校との人事異動の実績
- ・学校に求める業務のスクラップアンドビルドを担当する部署及び議論の経過
- ・教員の自主的な研修時間等の確保に向けた今後の取組方針と決意

等について

**檜垣 尚子 委員（自民）から、**

1 学校の安全・安心について

- ・太平洋沿岸の津波浸水想定区域内に設置されている道立学校数
- ・津波防止地域づくり法に基づく市町村地域防災計画の避難促進施設に該当する学校数
- ・該当校における避難確保計画の作成状況及び該当校と非該当校における避難訓練の実施状況
- ・自然災害に対する危機管理への対応状況
- ・浦河高校の取組と成果の普及
- ・ネイパル防災A・P月間の具体的な内容及び取組状況
- ・防災教育の推進に向けた今後の取組方針
- ・道立学校の空調設備の整備状況と設置が進まない理由及びこれまでの検討状況
- ・道立学校の環境整備に向けた今後の取組方針
- ・学校におけるいじめ問題に対する組織体制の把握状況及び道教委の指導助言方策
- ・旭川市のいじめ問題における重大事態に関する指導内容
- ・警察と連携したいじめ問題への対応状況及び今後の取組
- ・いじめ問題に対する今後の取組方針

2 医療的ケア児への対応について

- ・学校における医療的ケアに関する検討会議の構成員や今後のスケジュール及び会議での意見の内容
- ・保護者の付き添い及び送迎の負担軽減に向けた取組状況と改善に向けた検討状況

・保護者負担の軽減に向けた今後の取組方針  
等について

**宮崎 アカネ 委員（民主）** から、

- 1 インクルーシブ教育について
  - ・障がいある方や保護者が普通学校や普通学級を希望した場合の進学先
  - ・高等学校の入学者選抜方法の多様化や評価の尺度の多元化についての考え方及び現状に対する認識
  - ・入学者選抜における合理的配慮の提供事例と道教委の考え
  - ・高等学校における定員内不合格の考え方と今後の展望及び不合格とする場合の条件
  - ・医療的ケア児に対するこれまでの対応及び子どもたちの現状
  - ・今後の取組方針

等について

**千葉 英也 委員（自民）** から、

- 1 魅力ある高校づくりについて
  - ・室蘭市における学級減の理由と地域からの意見
  - ・名寄市内及び富良野市内における専門高校の再編理由と学科転換の内容
  - ・今後の高校配置計画の策定に対する所見
- 2 専門高校におけるインターンシップについて
  - ・卒業生の進学と就職の割合及び道内外の就職者数
  - ・専門高校の役割についての認識
  - ・インターンシップの実施状況
  - ・学校と企業の連携及び生徒と先生のコミュニケーション向上に対する所見

等について

**白川 祥二 委員（結志）** から、

- 1 教育未来創造会議の「骨太方針」について
  - ・文系や理系にとらわれない学習に対する道教委の所見
- 2 情報教育について
  - ・これまでの取組と今後の対応及び既卒者への対応
- 3 学びの保障について
  - ・夜間中学の現状の受け止め及びこれまでの対応
- 4 小学生のランドセルについて
  - ・実情を把握した検討結果及び今後の対応
- 5 学校の津波対策について
  - ・避難マニュアル内容の把握状況に対する所見

等について

**荒当 聖吾 委員（公明）** から、

- 1 がん教育について
  - ・具体的な学習内容
  - ・がん教育総合支援事業の目的と概要及び成果と課題
  - ・充実に向けた今後の取組方針
- 2 特別支援学校における進路指導等について
  - ・職業教育を行う高等部の就労状況
  - ・進路指導や職業教育の取組状況
  - ・卒業後の支援内容
  - ・教員の専門性の向上に向けた今後の取組
- 3 教員免許更新制廃止に伴う新たな教員の学びについて
  - ・これまでの成果と課題及び教員に求められる学びに対する認識
  - ・教員研修の充実に向けたこれまでの取組及び今後の取組方針
- 4 いじめの問題について
  - ・教員が刑法等の知識を深めるための取組状況
  - ・学校と警察との連携強化に向けた指導内容

等について

**中川 浩利 委員（民主）** から、

- 1 学校における熱中症対策について
  - ・過去数年の状況の推移及びこれまでの取組
  - ・マニュアル等の作成状況及び道教委の見解
  - ・熱中症警戒アラートの検証に対する見解及び今後の対応
  - ・小中高等学校における冷房設備の整備状況及び今後の整備方策
  - ・登下校時の日傘の使用に対する見解
- 2 学校における浸水・津波対策について
  - ・浸水想定区域に立地する学校及び要配慮者利用施設に位置づけられた学校の校種別学校数
  - ・学校施設内や受変電設備の浸水対策を講じている学校数とその割合及び対策内容と道教委の認識
  - ・今後の取組方針
  - ・津波浸水が想定される学校数及び津波対策の必要性に対する見解
  - ・校舎以外が避難先である学校数
  - ・各学校における避難先の検討状況
  - ・避難対応の確認状況及び今後の取組
  - ・道立学校の避難所指定に対する各自治体のニーズ

- ・学校休業日や夜間帯における避難者の受け入れに係る道立学校の取組状況
- ・今後の対応方針

等について

**真下 紀子 委員（共産）から、**

- 特別支援学校の安全な作業実習について
  - ・窓業科教員の資格
  - ・安全性についての指導方法
  - ・薬品管理の把握状況
  - ・安全性の高い代替品への変更に対する所見
  - ・取扱いに関する手引の改善
  - ・不要な化学薬品の廃棄や回収に対する所見
- 生理用品の公費設置について
  - ・市町村教育委員会の取組状況
  - ・これまでの調査の対象や方法
  - ・思春期に関する知識の指導方法及び性の多様化等についての学習機会の確保方法
  - ・今後の取組方針
- 校則の見直しについて
  - ・道立高校の調査結果及び道教委の受け止め
  - ・校則見直しの具体例及び手法
  - ・生徒や保護者の意見及び課題や解決方策
  - ・子どもの権利条約に対する認識及び教職員の理解促進に向けたこれまでの取組並びに児童生徒への周知状況
  - ・子どもの人権に配慮した今後の取組方針
- 家庭教育支援等について
  - ・家庭教育の在り方に対する認識及び法令上の家庭教育の位置づけと教育行政の役割
  - ・支援する観点や成長発達の科学的視点及び子どもの権利に関する視点の道教委資料における反映先
  - ・行政の家庭への介入に対する考え方及び国會議論に基づく道教委の姿勢
  - ・ハンドブックの内容に係る科学的根拠
  - ・ハンドブックに対する所見及び見直しに対する考え方
  - ・道教委主催事業への統一教会関連団体関係者の参加状況
  - ・関係性に対する考え方
  - ・家庭教育に必要な支援に対する認識及び今後の取組方針
- いじめ問題について
  - ・旭川市の第三者委員会の最終報告書に対する道教委の受け止め

- ・指導内容についての指摘の内容及び受け止め
- ・道教委におけるいじめの疑いの認識時期及び重大事態と判断しなかった理由
- ・事実関係及び重大事態と判断しなかった理由
- ・生命心身に重大な被害があると認識したにもかかわらず重大事態と判断しなかった理由
- ・転校後のフォローの記録がない理由
- ・重大事態と想定したことが分かる記録の有無及び旭川市教委への指導状況
- ・今回の事案を個別に検証した今後の道教委の対応
- ・専属的組織体制の必要性についての見解
- ・性被害を伴ういじめへの対策強化の必要性に対する認識
- ・独立した行政機関である道教委が行うべき指導に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があり、教育委員会所管に関する質疑を終結。

---

**予算特別委員会**

**■10月5日（水）** 開議 午前10時1分  
閉会 午後5時9分  
第1委員会室  
委員長 笠井 龍司（自民）

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、  
**知事に対する総括質疑**に入り、

**三好 雅 委員（自民）から、**

- 防災対策等について
  - ・防災対策等に関し、Jアラートからの情報をめぐる不具合や対応遅延などを踏まえた対応
- 赤れんが庁舎のリニューアルについて
  - ・出火原因の現状認識と再発防止に向けた今後の取組
  - ・施設公開の見通しに関し、今後の公開時期の見通し
- 新型コロナウイルス感染症対策について
  - ・新型コロナウイルス感染症対策に関し、感染防止対策の徹底、ワクチン接種の加速化、保健・医療提供体制の充実強化への今後の取組

4 指定管理者制度について

- ・選定委員の選任に関し、職員が恣意的に関与できない仕組みの構築に対する考え方
- ・内部通報制度の外部窓口の設置に関し、運用開始時期、通報しやすい環境の整備と実効性確保に向けた対応
- ・今後の対応として、新たな制度のよりよい運用に向けた取組

5 中小企業支援について

- ・事業再生支援に関し、昨今の中小企業の経営状況の認識と今後の対応
- ・中小企業の温暖化対策への支援に関し、動機づけにつながる支援策の導入への見解

6 地球温暖化防止対策条例の改正について

- ・条例改正の検討等に関し、追加調査に対する結果を改正案等に反映させ、改めてパブリックコメントを実施する必要性への見解
- ・情報発信の在り方や、事業者からの報告内容の公表の在り方に対する認識と今後の対応

7 住宅部門におけるゼロカーボンの取組について

- ・住宅部門におけるゼロカーボンの取組に関し、住宅部門における温室効果ガス排出規制の具体策検討の必要性に係る見解

8 洋上風力発電について

- ・洋上風力発電の道内での実現可能性に関する認識と今後の取組

9 北海道のグローバル戦略について

- ・北海道のグローバル戦略の見直しに関する考え方も含めた見解と今後の対応

10 海外からの投資促進について

- ・海外からの投資促進に向け、地域の現状や課題などを踏まえた今後の取組、国のWGメンバーとしての情報発信の考え方

11 イベントにおける安全の確保について

- ・イベントにおける安全の確保に関し、早急に国に要請する必要性に係る見解

12 生産資材等の高騰対策について

- ・生産資材等の高騰対策に関し、酪農家や土地改良区への対応策

13 経済対策について

- ・経済対策に関し、追加の対策予算を提案、直ちに対策に着手できるよう取り進める必要性に対する今後の対応

等について

**池端 英昭 委員（民主）**から、

1 地方税財政の確立について

- ・地方税財政の確立に関し、地方税財源の確保に向けた議論や対策に係る所見

2 新型コロナウイルス感染症対策等について

- ・第8波以降の感染症対策に関し、「新北海道スタイル」の中、行動制限緩和などの今後の対策に係る所見

- ・医療提供体制の確保に関し、病症確保計画の見直しも含めた医療機関支援への取組

- ・コロナ禍における今後の道政運営への見解

- ・行動制限緩和に関し、「HOKKAIDO LOVE！割」停止の判断基準、措置の発出

- ・解除の基準等の見直しに係る所見

・飲食店利用促進支援事業について

- ・参加事業者の拡充に関し、改善の必要性に対する見解

- ・感染対策に関し、第三者認証店における今後の確認の取組

- ・北海道コロナ通知システムに関し、デジタルツールを活用した新たな通知システムの構築に向けた見解

3 地域創生・人口減少問題について

- ・知事就任以降の人口減少に対する現状認識

- ・知事の人口減少対策の政策効果に対する認識

- ・マイナンバーカードの普及対策事案は国の責任で行われる取組であるが、道や市町村の責務とされている現状への見解

4 官民連携について

- ・官民連携に関し、ほつかいどう応援団会議などを残していくための今後の運用に係る所見、官民連携による企業、団体の知恵や資金を政策課題解決に結びつく方向への方策

5 水資源の保全について

- ・水資源の保全に関し、水資源保全対策の強化に係る所見

6 物価高騰対策について

- ・物価高騰対策に関し、追加対策実施の考え方

7 防災・減災対策について

- ・防災・減災対策に関し、日本海溝・千島海溝巨大地震対策に係る市町村への支援に関する所見

8 農業政策について

- ・農業政策に関し、生産者負担の軽減や乳製品の消費拡大の具体策

- 9 パートナーシップ制度について  
・全国自治体の導入状況に対する受止め、企業の取組状況等に対する所感  
・道民理解に関し、目標年度や数値を設定し、進める考え方  
・パートナーシップ制度導入の道筋に対する所見
- 10 ゼロカーボン北海道について  
・ゼロカーボン北海道に関し、洋上風力発電分を道外に移出する理由及び道内活用に係る所見
- 等について
- 赤根 広介 委員（結志）から、**
- 1 新型コロナウイルス感染症対策について  
・医療提供体制の確保に関し、国の対応に対する受け止め、病床を含めた今後の医療提供体制確保への取組  
・今後の対応として、現在のフェーズに合わせたレベル分類の在り方の検討に対する見解、感染症対策と社会経済活動の両立への所見  
・飲食店利用促進支援事業に関し、現状で事業を進めることへの見解
- 2 外国人材の受入れについて  
・外国人材の受入れに関し、成果指標の必要性に対する見解
- 3 観光振興について  
・道内観光総消費額に関し、引上げ効果の試算を明示して、効果の見える化を図る考え方への所見
- 4 次世代データセンターについて  
・次世代データセンターに関し、国の動向に応じて、実現に向けた戦術変更に対する見解
- 5 エネルギー政策について  
・産炭地域振興に関し、砂川、奈井江の火力発電所の廃止に伴う影響に対する早急な振興策に係る見解  
・原子力発電に関し、洋上風力などの開発・導入促進に取り組むとの発言の趣旨
- 6 経済対策について  
・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金に関し、経済の活性化に向けた対策の検討状況  
・経済対策推進本部に関し、国の総合経済対策の対応に当たり、本来の役割を果たす必要性に係る見解

- 7 農業関連団体からの要望について  
・農業関連団体からの要望に関し、酪農・畜産経営の安定と生産者負担の軽減に向けた具体的な支援策
- 8 環境生活行政について  
・網走市の重油流出事故に対する今後の対応等について
- 荒当 聖吾 委員（公明）から、**
- 1 物価高騰対策について  
・物価高騰対策に関し、影響の緩和策など追加の対策に関する今後の対応
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について  
・新型コロナウイルス感染症対策に関し、症状が悪化した場合の自宅療養者に対する対応、今後の保健・医療提供体制の確保に係る所見
- 3 地域医療問題について  
・地域医療問題に関し、小児のバックトランスマナーに対する認識及び今後の対応
- 4 未利用水力エネルギーの利活用について  
・未利用水力エネルギーの利活用に関し、国土交通省が進めるハイブリッドダムの取組に対する所見
- 5 エネルギー政策について  
・エネルギー政策に関し、水力発電を含め、再生可能エネルギーの活用に向けた取組
- 6 札幌医科大学について  
・札幌医科大学が医療をめぐる様々な課題に対して中心的な役割を果たすため、積極的な支援に関する所見
- 等について

**真下 紀子 委員（共産）から、**

- 1 中小企業への支援等について  
・物価高騰の要因に関し、金融緩和による影響に対する認識  
・更なる対策の必要性に関し、物価高騰が深刻化している要因分析  
・更なる対策について  
・対策の水準と規模に対する考え方  
・対策に盛り込む内容に関し、労働者への支援を盛り込んだ対策への対応
- 2 原発・エネルギー政策について  
・原発再稼働の見通しと道計画との整合性に関し、説明責任を果たしているかの所見  
・北電の電気料金引き上げの影響に対する認識

- ・電気料金引き上げに対する対策に関し、道民の暮らしの安心と経済の活性化に向けた具体的な対策、必要となる規模
- ・原発と利用者負担・高い電気料金に関する認識
- ・原発にかかる費用の道民理解に関し、コストの構造の説明により、再稼働すべきとの結論には至らないとの考えに対する見解
- ・原発の新增設に関し、泊原発が全停止している中での技術力や若手技術者のモチベーションの維持に対する所見
- ・条例の理解に向けた取組の強化に関し、市町村の理解に向けた取組とその時期、理解への認識
- ・概要調査移行時の判断基準、現時点で反対する意向に関し、道民理解の形成方法

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があり、総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことにして決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号ないし第3号を問題とし、原案のとおり可決することについて、いずれも異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託議案に対する審議終了の挨拶があつて閉会。